

# 週間漁海況情報—第13号

平成27年3月30日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/>で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

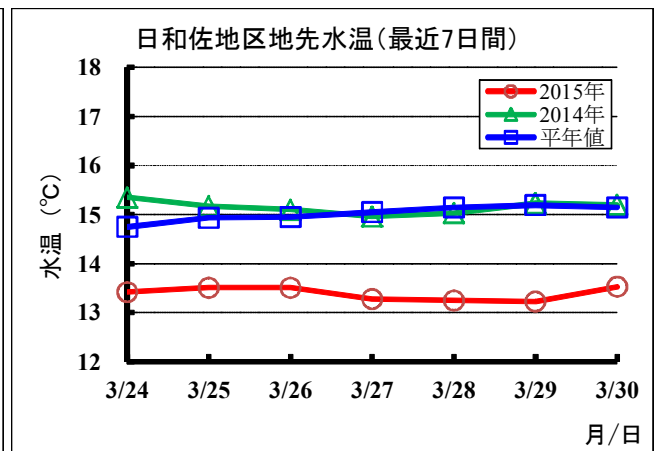
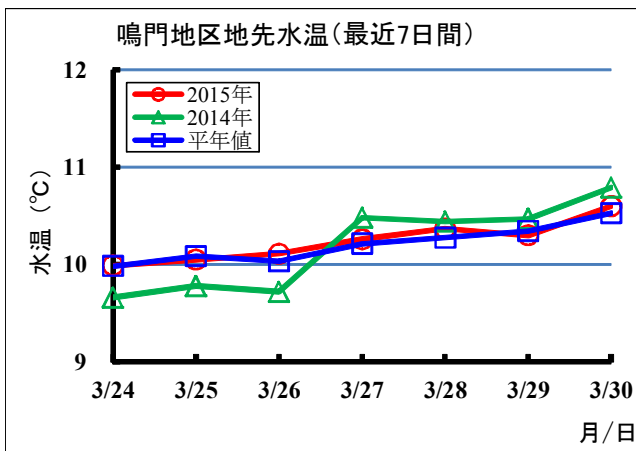
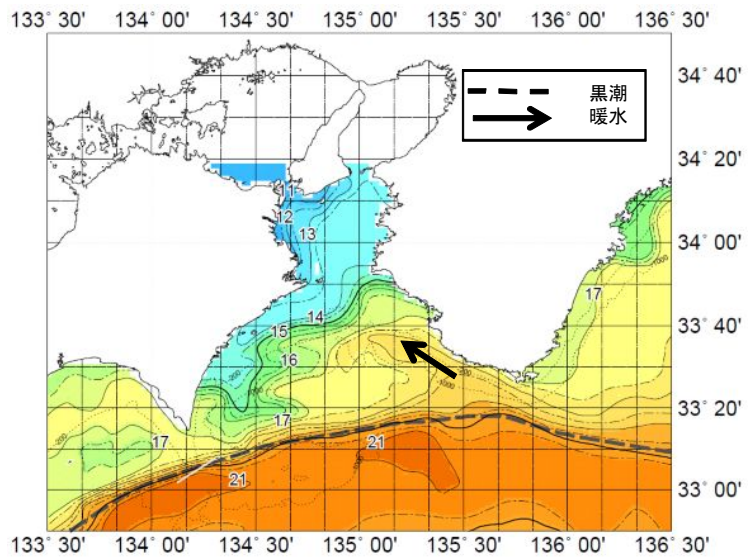
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.3.30）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに接岸している。

黒潮本流の表面水温は19～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で10℃台、紀伊水道では10～14℃台、海部沿岸は12～14℃台である。紀伊水道外域では和歌山県側からの暖水流入が見られる。



**地先水温:** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の10.0～10.6℃、日和佐地区は「低め」～「やや低め」の13.2～13.5℃、牟岐地区は「低め」の13.1～14.0℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で大主体にキダイが0.4トン（1日1隻あたり14kg）、小・中主体にアカムツが0.3トン（同24kg）、大主体にサバフグが0.2トン（同19kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸でカタクチイワシが1.7トン（同70kg）、スルメイカが0.3トン（同15kg）水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸でカタクチイワシ主体にいわし類が2.1トン（同212kg）、特大主体にマアジが0.3トン（同30kg）、小主体にスルメイカが0.5トン（同47kg）、ツバスが0.9トン（同89kg）、ハマチが1.4トン（同136kg）、ブリが1.7トン（同172kg）、中主体にマダイが0.2トン（同24kg）、中・大主体にイシダイが0.3トン（同25kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でメジロが0.4トン（同8kg）、大主体にサワラが0.3トン（同20kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でサヨリが0.2トン（同75kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 2015年3月23日～2015年3月29日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	33	446	14	大主体
		アカムツ	12	286	24	小・中主体
		サバフグ	12	231	19	大主体
小型定置網		カタクチイワシ	24	1,679	70	
		スルメイカ	17	251	15	
大型定置網		いわし類	10	2,121	212	カタクチイワシ主体
		マアジ	10	295	30	特大主体
		スルメイカ	10	474	47	小主体
		ツバス	10	886	89	
		ハマチ	10	1,365	136	
		ブリ	10	1,715	172	
		マダイ	10	236	24	中主体
		イシダイ	10	254	25	中・大主体
釣り	メジロ	43	364	8		
	サワラ	14	278	20	大主体	
パッチ網	紀伊水道	サヨリ	3	225	75	

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の10～11℃台、日和佐地先で「やや低め」～「平年並み」の13～14℃台で推移する見込み。

**週間漁海況情報発行日変更のお知らせ**：週間漁海況情報は平成27年4月より毎週火曜日の発行とさせていただきます。第14号は4月7日（火）の発行となります。